

# 平成28年度 石神第一小学校 学校図書館支援活動記録

学校図書館支援員 猪狩奈々美

## 1 学校図書館の概要

### 学校の紹介

全校生徒68名の小規模校である。  
地区の少子化に加え、東日本大震災に関連した福島第一原子力発電所事故の影響を受け、低学年の児童は10名以下と少なくなっている。

平成28年度児童数

1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
8名	8名	10名	11名	13名	18名	68名

(平成28年12月末時点)

学校派遣日 木・金曜日 週2回

図書担当教員 林智子先生

学校図書館蔵書数(4月当初) 5,366点

学校図書館受入点数(3月末時点) 455点

うち 市費購入点数及び金額 96点(184,782円)

うち 寄贈資料点数 335点

うち PTA費購入点数 24点

## 2 平成28年度の課題及び目標

- 1-1 課題 学習資料をより利用しやすくするため、背ラベルの整備等の工夫が必要である。  
1-2 課題 震災避難時に寄贈を受けた図書の登録作業が進んでいない。  
1-3 課題 学年が上がるにつれて貸出冊数が減少する傾向にある。

- 2-1 目標 教科書に掲載された資料を集約し、コーナーを設置する。  
2-2 目標 図書登録作業を全て完了する。  
2-3 目標 年間で1人10冊の貸出し、企画や展示の充実を図るなど発達段階に見合った本を読むことを目標とする。

## 3 活動の方針

図書担当教員と話し合った結果、4月末から5月にかけてクラスごとに貸出オリエンテーションを行い、終えたクラスより順次貸出を開始することとした。

また、今年度より、学期末ごとに貸出冊数が多かった児童へ読書賞を贈ることとなる。

### 学校図書館年間活動計画(スケジュール)

月別	蔵書管理・図書活用・読書指導	児童図書委員会活動内容	市立図書館との連携
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当教諭との打合せ</li> <li>・学級文庫配本</li> <li>・低学年読み聞かせ開始</li> <li>・未登録蔵書の処理開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書の貸出準備</li> <li>・書架整理</li> <li>・前期組織編成</li> <li>・貸出当番開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校図書館支援員会議①</li> <li>・図書の借用開始</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貸出オリエンテーション</li> <li>・図書の貸出開始</li> <li>・ニュースキン文庫選書開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おすすめ図書の展示</li> </ul>	

6月	・ニュースキン文庫選書終了 ・未登録蔵書の処理② ・4年生国語単元「1つの花」における作品の展示	・貸出当番 ・書架整理	・学校図書館支援員会議②
7月	・夏休み貸出の開始 ・1学期読書賞 ・ニュースキン文庫搬入 ・未登録蔵書の処理③	・1学期貸出未返却図書 of 督促 ・夏休み貸出の周知 ・読書賞の集計	・子どもとしゃかんだより 配布
8月	・ニュースキン文庫の受入	・ニュースキン文庫の寄贈印 押し	・学校図書館支援員会議③
9月	・夏休み貸出の返却作業 ・未返却者の確認、督促状作成	・後期図書委員会編成 ・貸出当番開始	
10月	・読書週間企画開始 ・除籍	・読書週間企画に関する呼び かけ	・中央図書館見学（1、2年 生）
11月	・読書週間企画終了 ・多読賞の統計確認 ・4、5年生「学校図書館セット 貸出」事業による読書郵便を壁 面に掲示	・多読賞の賞状作成	・学校図書館支援員会議④
12月	・2学期未返却者の確認、督促状 の配付、呼びかけ ・冬休み貸出	・冬休み貸出の呼びかけ ・未返却者の確認、呼びかけ	
1月	・冬休み貸出の返却対応 ・除籍 ・企画「おみくじ」		・学校図書館支援員会議⑤
2月	・未返却者への呼びかけ、督促状 の配付 ・読書賞の発表	・多読賞の発表 ・未返却者の確認、呼びかけ	・学校図書館支援員会議⑥ ・子どもとしゃかんだより 配布
3月	・除籍		

## 4 年間活動内容

1年間の主な活動記録

### 4月～5月

- ・図書室の利用方法についてクラスごとに貸出オリエンテーションを行い、終えたクラスから順次貸出を開始。
- ・低学年を対象とした下校前の読み聞かせを今年度も継続して実施。



写真1  
読み聞かせの様子。

- ・寄贈を受けた未登録蔵書の台帳登録及び整理の作業。
- ・昨年度に引き続き、年間で雑誌、新聞の受け入れ。
- ・図書委員がおすすめる図書を図書室の廊下に展示。

## 6月

- ・ニュースキン文庫の選書が完了。
- ・課題図書のポスターと一緒に本の帯を壁面に展示。課題図書の方は学級へ配架し、担任の先生を通じ、貸出。

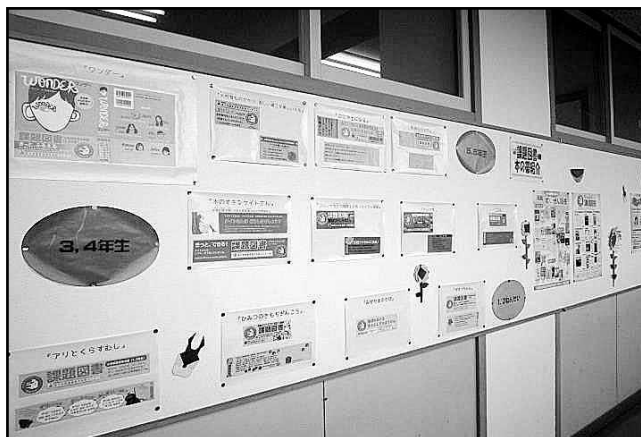


写真2  
課題図書の帯をポスターと一緒に  
に掲示した。

- ・4年生の国語科単元「一つの花」に関し、授業で実施した作品を図書室内に展示。その際、単元に合わせ、戦争に関連した資料も並べて紹介。



写真3  
手描きのイラストが入った感想が  
書かれた紙が展示されている。



写真4  
「一つの花」と戦争に関連する本を  
いくつか展示している。

## 7月

- ・夏休みの貸出を開始。1人3冊までの貸出を行った。それに伴い、未返却図書の督促及び呼びかけを図書委員と行った。
- ・ニュースキン文庫（寄贈図書）の搬入を図書担当教員と行き、受け入れを開始。
- ・図書委員会と協力して、1学期の読書賞を集計。学年によって一度に貸出できる冊数が変わるため、図書担当教員と相談し、クラスごとに貸出冊数が多かった児童数名ずつに読書賞を贈った。

- ・未登録の図書が置かれていた棚の本を移動し、杉並文庫として児童が利用できるようにした。



写真5

未登録蔵書のため、貸出不可  
となっている。

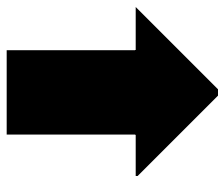


写真6

登録作業が進んだため、  
本を移動した。

### 8月～9月

- ・夏休み貸出の返却作業及び貸出が延滞している児童への呼びかけ、督促状の配付。
- ・図書委員会と協力し、ニュースキン文庫の寄贈印を押す作業を実施。



写真7

熱心に寄贈印を押す  
図書委員の様子。

### 10月

- ・1・2年生の中央図書館見学案内

10月21日(金) 10時15分～11時30分に1年生8名、2年生8名、引率2名を対象に館内案内と読み聞かせ、図書の貸出を実施。(写真8、9、10)

1年生は初めて来館する児童が多く、熱心に館内を見ていた。



写真 8

館内案内の様子。



写真 9

中央図書館の屋上も案内。

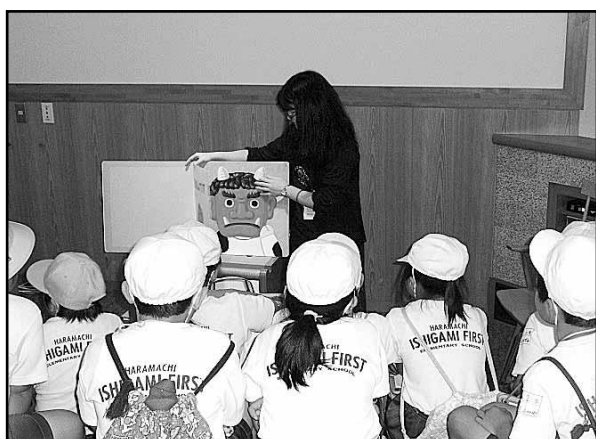


写真 10

中央図書館での読み聞かせの様子。

## 11月～12月

・読書週間企画として「読書の秋」開始。期間内は、貸出上限を1人1冊から2冊へ変更し、本を借りた児童はおみくじが引ける企画を開催。また本を多く借りた児童には多読賞の賞状を贈呈。

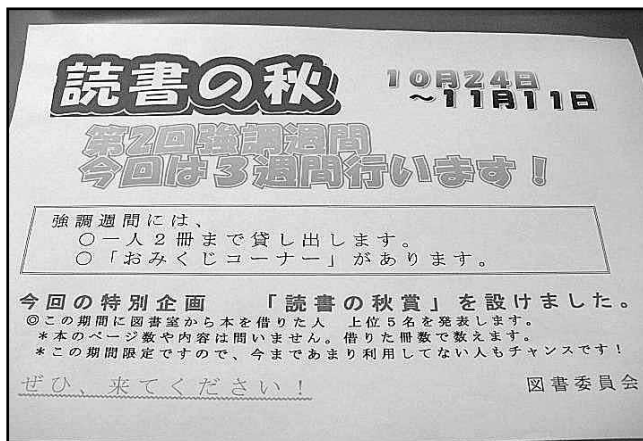


写真 11

読書週間企画のお知らせを各クラスに配布、図書室前に掲示した。



写真12

休み時間以外にも、授業内に図書室を訪れることが多かった。

・国際子ども図書館の「学校図書館セット貸出」事業を活用し、5年生が神戸の甲南小学校と読書郵便で交流を行った。交流の手紙を壁面に掲示したところ、通りすがりに足を止めて見ている児童が多くいた。また、本校から甲南小学校へ貸し出した本を図書室に読みに来る姿も見られた。



写真13

5年生以外の学年の児童も手紙を見て、図書室を訪れた。

・冬休み前の貸出開始。1人3冊までの貸出に増やし、児童が多くの本を読める機会を増やした。

## 5 中央図書館からのサポート内容

- ・市図書費の選書アドバイス（本の分類確認）および発注処理
- ・寄贈図書費の選書アドバイス（本の分類確認）および発注処理
- ・学校図書館への貸出点数 57点/年

## 6 学校図書館利用実績

### (1) 年間貸出点数

#### ① 個人貸出点数

(単位：点)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	支援学級	総合計
年間合計	192	321	242	162	446	163	67	1,593
一人あたり	27.4	40.1	24.2	14.7	29.7	9.6	67.0	30.4
一人あたりの 昨年度比	66%	117%	169%	43%	211%	30%	—	91%

※1 原則として1人1冊1週間の貸出。ただし長期貸出の際は3冊、企画などの際は2冊までの貸出としている。

※2 支援学級は今年度から開設のため昨年度比なし

#### ② 学級文庫貸出点数

(単位：点)

	1年 (1クラス)	2年 (1クラス)	3年 (1クラス)	4年 (1クラス)	5年 (1クラス)	6年 (1クラス)	支援学級	総合計
学年合計	56	92	42	41	44	74	43	392

#### ③ 調べ学習等貸出点数

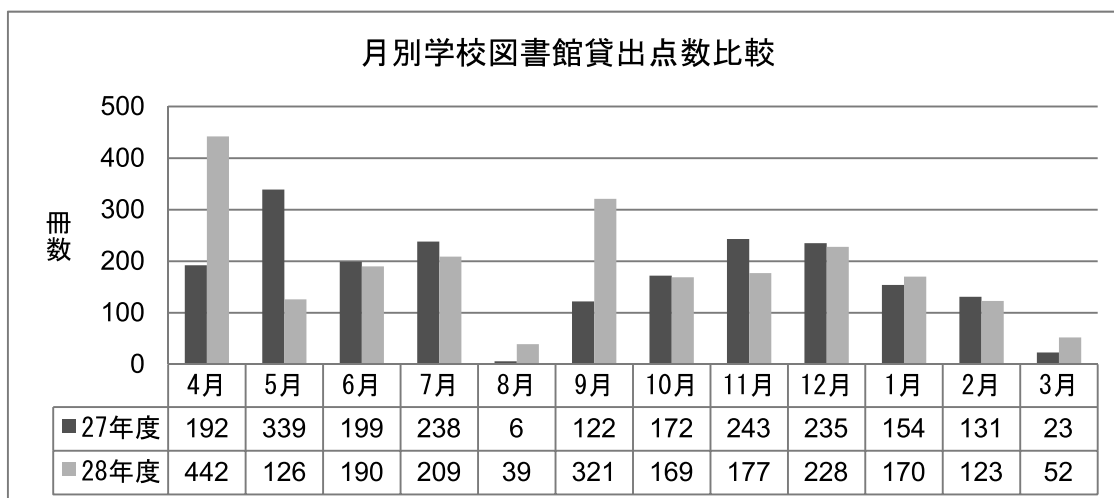
(単位：点)

	1年 (1クラス)	2年 (1クラス)	3年 (1クラス)	4年 (1クラス)	5年 (1クラス)	6年 (1クラス)	支援学級	総合計
学年合計	36	44	25	56	18	26	50	255
昨年度比	3,600%	367%	21%	224%	120%	43%	—	111%

※支援学級は今年度から開設のため昨年度比なし

### (2) 学校図書館利用実績比較

月別貸出点数の比較



学校行事がある月は、貸出冊数が落ち込んだが、短い休み時間を利用して図書室に熱心に足を運

ぶ児童の姿も見られた。今年度は学級ごと授業内で図書室を利用する機会も増えたものの、支援員不在時における資料貸出記録漏れもあった。期間限定で貸出冊数を増やせたことが児童から好評だったため、次年度も引き続き行っていきたい。

## 7 本年度の成果及び来年度に向けた課題

### (1) 本年度の成果

- 3-1 宮沢賢治や新美南吉など国語科の授業で利用する資料を集約したことにより、授業内の資料の活用が増加した。また授業の単元に入る前に教員の方から事前に連絡をもらうことで、有効な資料収集、提供をすることができた。
- 3-2 震災時に受けた寄贈図書の受入が完了。いままで読むことが出来なかった図書を読み、図書室へ足を運ぶ児童が増えた。
- 3-3 企画を定期的に設けたことで、図書室へ本を読みに来る児童が増加した。また、企画に伴ってクラスごとに図書を借りにくる姿が昨年度よりも多くなった。そのため、児童だけではなく教員にも図書室を利用していただけようになったが、目標としている貸出冊数を達成しなかった学年もあった。

### (2) 来年度に向けた課題

- 4-1 国語単元の一部は資料収集することが出来たが、教科書掲載資料のコーナーの設置は出来なかった。そのため、来年度は図書担当教員と相談をしながらコーナーを設置し、調べ学習や読書活動の際に活用しやすいようにする。
- 4-2 図書室以外の場所にある情報が古い蔵書について、図書担当教員と協力しながら次年度以降も除籍作業を進めていく必要がある。
- 4-3 貸出冊数が減少している傾向があるため、引き続き企画を設けるなど、図書室の資料を活用出来るよう改善すべきである。
- 4-4 貸出、返却について分からない児童もいたため、図書館オリエンテーションの際に図書室の利用方法についての周知が必要。